

党市議団 石川良三市長に

市役所・学校・保育所等の職員にPCR検査の実施、及び、ワクチン接種の早期実施を求める申し入れ

20日（金）、日本共産党市議団は「市役所・学校・保育所等の職員にPCR検査の実施、及び、ワクチン接種の早期実施を求める申し入れ」をいたしました。

石川市長は「職員の接種について検討している」と答えました。

党市議団は、「10日後に2学期が始まる。学校で感染が広がらないよう対策を講じる必要がある。感染が落ち着くまで学校はを休校するなども検討すべき。」と対策を求めました。。申し入れ全文は下記の通りです。

市役所・学校・保育所等の職員にPCR検査の実施、及び、ワクチン接種の早期実施を求める申し入れ書

長期間にわたり新型コロナウイルスの感染防止対策のために奮闘されている市長はじめ、職員の皆様に感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染症は9割がデルタ株に移行したともいわれ、全国で新規感染者が過去最高を記録しています。春日部市においても感染者が急拡大し、市役所職員や学校の教職員、学童保育支援員、児童・生徒などにも感染者がひろがっています。

そこで、市民に直接接する職員の健康と命を守り、安全・安心のなかで職務に専念できるよう、下記の通り申し入れます。

記

- 1、市役所職員や学校の教職員、保育所、学童保育など市民に直接接する職員の感染者を減らすために、PCR検査を実施すること。
2. 「職域接種」を実施し、早期に市民に直接接する職員のワクチン接種を行うこと。



左からうづき武彦、大野とし子、並木としえ、石川良三市長、松本ひろかず、、坂巻かつのり、今尾やすのりの各議員 8月20日 市長応接室